

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

施設名 嘉手納町マルチメディアセンター
企業名 指定管理共同事業体 代表企業株式会社ツクリエ
(業種) 屋内施設(会議室など)
代表者名 鈴木 英樹

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定
- 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスクの着用
- 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 入場者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

・施設内が密にならないよう、下記の運用をする。

1. パソコン広場の席は1席ずつ間隔を空けて利用とする。
2. ラウンジ席利用は1テーブルに1人の利用とし、席同士の間隔を空ける。
3. 会議室・スタジオの利用予約は、予約と予約の間は30分以上空ける。

② 発熱等の症状のある方の入場制限方法

・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として入室をお断りする。

③ その他

・会議室・スタジオ利用終了後は、30分以上の換気と消毒を実施する。

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・席は対面にならないよう配置を工夫し隣同士の間隔も可能な限り広くする。
- ・他人と共有する物品は可能な限り少なくし、利用受付は口頭で受けるようにする。
- ・受付対応は、マスク着用・手袋着用で行う。

② 飛沫感染対策

・受付前に透明ビニールカーテンで遮蔽する。

(3) 施設の換気対策

・常時、施設内の窓は二カ所以上空けておく。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、テーブル、ドアノブ、タブレット、パソコンなどの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。
- ・施設全体への消毒は1日2回のペースで実施する。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・ハンドドライヤーは利用停止する。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう、表示する。
- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行う。
- ・スタジオマイクの消毒を実施します。
- ・ロビーでの3名以上の集まりは注意喚起いたします。